

第5回

総合計画

Yu-Me (ゆめ) 会議



福島市の「未来の新聞～ゆめ新聞～」を
つくろう！

日時：令和元年10月26日（土）

午後1時00分～午後4時00分

会場：福島市市民会館 第2ホール

開会



**今回も10代から70代まで
多くの皆さんが参加！**

高校生や大学生、無作為や公募により選ばれた方、市内で働いている方、関係団体の方など、多世代・多種多様な市民の皆さんが参加しました。

木幡浩 福島市長あいさつ

皆さんの議論の蓄積を
しっかりと取り入れて
いきたいと思えます！



まちづくりの目標を皆さんと共有して、
しっかりと実行することが大事だと思えます。

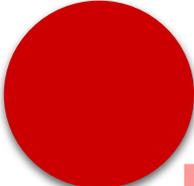
ワークショップ 講師

どのような発想や言葉、
想いが出てくるか、
とても楽しみです！



福島市総合計画市民参画アドバイザー 加留部 貴行 先生

これまでに積み上げてきた対話の内容を
カタチにしましょう！



これまでのYu-Me会議の振り返り

第1回 = 条件なしに未来を語る

～まわりからうらやましがられる未来の福島市～

第2回 = 福島市の現状を見つめ直して未来を語る

～もっと伸ばしたい「いいない（資源）」、

ぜひ解決したい「うまぐねえ（課題）」は何ですか～

第3回 = 選択の時代であることを学び未来を語る

～まちづくりシミュレーションゲーム

一番大切にしたいことは何ですか～

第4回 = 福島市の現状を見つめ直して未来を語る

～関心のあるテーマごとに深掘り～

part 2

今日のテーマは？

福島市の 「未来の新聞」 をつくらう

未来の福島市がまわりから
とてもうらやましがられる
まちや暮らしになっている
としたら、その時の新聞に
はどのような記事が掲載さ
れているでしょうか。



新聞づくりを通じて、
福島市の未来の「具体的な姿」を語ります。

まずは自己紹介から



ひとり1分くらいでグループのメンバーに自己紹介

新聞づくり① これまでのキーワードの振り返り

第1回から第4回までのYu-Me（ゆめ）会議で皆さんからいただいたご意見やまちづくりのキーワードを振り返ります。



第1回～第4回
総合計画 Yu-Me（ゆめ）会議
参加者からのキーワード

○傾向 P1～P 4
○一覧 P5～P33

【各回のテーマ】
第1回 未来の福島市から
第2回 福島のまちづくり
第3回 あなたが大切にしたい
第4回 福島のまちづくり

第3回 参加者から出されたキーワードの傾向

分類	キーワード例
①人・世代・コミュニティ	ひとと人のつながりを大切にする事、対話、各世代が暮らしやすい町、ふれあい、おちてなし
②まちづくり	人と社会が調和していて楽しいと思える市、多様性を尊重する、夢をつかむ町
③暮らし	全世代が住みやすいまちであること、住んでいる人が満足する街
④安全安心	安心して住むことができる町、全ての世代の人（外国人含む）が安心して暮らせるまち
⑤地域活性化	若い人達の声が聞こえる活気、皆のやる気、人口を増やしていき活気がある街にしていく
⑥地元愛・愛着	住民が地元を自分事にする、住んでいる人がまちに愛着を持ち暮らしていけるまちづくり

まずは、これまでのYu-Me（ゆめ）会議で、
どのようなキーワードが出ていたかを振り返ります。

新聞づくり② 進め方説明～個人ワーク



**記事にしたいテーマを一人3つずつ
ふせんに書き出します。**

新聞づくり③ 編集会議



**どのテーマをどんな記事にしていくか、
グループで話し合います。**

新聞づくり④ 記事の作成



記事をつくります。写真は、過去の広報紙や観光パンフレットなどを切り取りました。

新聞づくり⑤ 未来の新聞～ゆめ新聞～完成！



皆さんの思いが詰まった新聞が完成しました。
各グループで作成した新聞は
別ファイル「各グループの未来の新聞」参照

全体で共有します



他のグループの新聞を見て回り、
「いいね👍」 と思った記事にシールを貼ります。

福島民報社様、福島民友新聞社様からの講評

それぞれの個性が出て、
想いが伝わってきました。



福島民報社 論説委員長 安田信二 様

福島市にとって大事な
テーマばかりでした。



福島民友新聞社 論説委員長 高橋満彦 様

新聞づくりのプロの目で講評をいただきました。
皆さんの鋭い視点に感心しました！

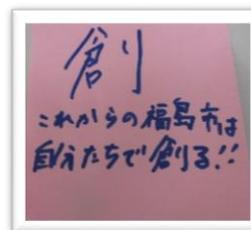
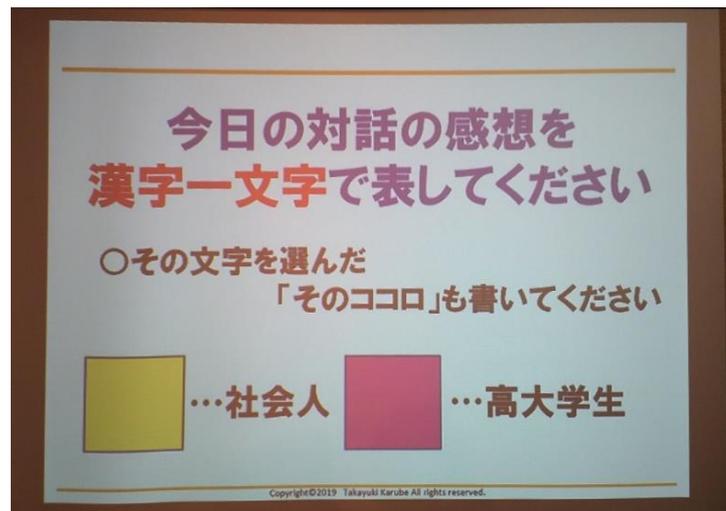
最後に、皆さんにお尋ねします

福島市の未来のために あなたは何をしたいですか。



皆さんからいただいたキーワードの詳細は
別ファイル「**参加者キーワード**」参照

対話の感想



恒例となった、今日の対話の感想を「漢字一文字」でふせんに書いてグループで発表します。

紺野 副市長からの感想（講評）



**人目を惹く、読み込みたい新聞記事ばかりでした。
ありがとうございました。**

今後のスケジュール

■ 令和元年度

日時	内容 & 会場
第1回 6月22日(土) 午後1時30分 ～4時30分	○事務局から説明 (Yu-Me (ゆめ) 会議の役割 など) ○講話 (総合計画市民参画アドバイザー 加留部貴行 氏) ○ワークショップ ・まわりからうらやましがられる未来の福島市とは? 会場 福島市市民会館 第2ホール
第2回 7月27日(土) 午後1時30分 ～4時30分	○ワークショップ (グループワーク) ・福島市のもっと伸ばしたい「強み (いいところ、資源)」、 ぜひ解決したい「弱み (悪いところ、課題)」 会場 福島市市民会館 第2ホール
第3回 8月10日(土) 午後1時30分 ～4時30分	○ワークショップ (グループワーク) ・まちづくりシミュレーションゲーム 会場 福島市市民会館 第2ホール
第4回 9月7日(土) 午後1時30分 ～4時30分	○ワークショップ (グループワーク) ・関心があるテーマごとに福島市の「強み」と「弱み」を 深掘り 会場 福島市市民会館 第2ホール
第5回 10月26日(土) 午後1時00分 ～4時00分	○ワークショップ (グループワーク) ・福島市の「未来の新聞」をつくろう 会場 福島市市民会館 第2ホール

■ 令和2年度

日時	内容 & 会場 (現時点での予定です)
第6回 5月	○事務局から説明 (進め方、1年目の振り返り など) ○ワークショップ (グループワーク) ・あなたの気になる政策・施策 など
第7回 6月	○ワークショップ (グループワーク) ・施策について意見交換 など
第8回 7月	○ワークショップ (グループワーク) ・施策について意見交換 など
第9回 8月	○ワークショップ (グループワーク) ・施策について意見交換 など
第10回 9月	○総合計画 (素案) について意見交換

今年度のYu-Me (ゆめ) 会議はこれで終了です。
ご参加、本当にありがとうございました。
来年度もよろしく申し上げます！

